

は一、だるう...

啊，好乏...

こんなクソ暑い中、片付けまでやらせるとか...

天气这么热，还让我们打扫...

熱中症にでもなったらどうすんだろねー

中暑了怎么办啊

...まあ、田舎の体育教師なんてそんなもんか

...算了，乡下的体育老师也就是这样了

ほんと、考え方が昭和のままっていうか...アプデできてないっていうか

思维方式还停留在昭和时代...好像完全没有变化

ん、しょつと...

嗯，哎...

ふうま、こんなもんでいいかな...

嗯，这样就差不多了吧

はあ...汗止まんないべったべた...

啊...汗水止不住，黏黏的...

...ね、シャツ、めっちゃ絞れそう...

...我说，衬衫都能拧出汗了...

ぎゅううってしたら、汗、ぼたぼたって

使劲儿拧的话，汗都滴下来了

...ちょ、あんまり近づかないほうがいいって今、絶対臭うから

...喂，你最好不要靠过来，现在我绝对有汗臭味

...あー、汗臭いの、ご褒美なんだっけ

...啊，想起来了，汗臭味对于你来说是一种享受

いくら女子でも、体育の後は、あんまおすすめしないけど

就算是女孩子，体育课后，劝你最好还是不要靠近

もしかなくても、嗅いでみたい？

难道说你是想闻闻？

...んじゃ、後ろの扉、閉めよっか

...那么，你把后面的门关上吧

体育倉庫なんて、誰も来ないと思うけど...

我想体育仓库也没人会来...

うーわ、閉じ込められちゃった一なんて

哇，被关起来了，开玩笑的

良いよ、ほら好きにすれば？

没关系，随你喜欢，怎么都行！

...私たちの仲でしょ？

…我们不是那种关系吗？

胸元とか、腋の下でも...嗅ぎたいとこ、嗅いでいいよ

胸前，腋下...你想闻的地方，随便你闻

...あ、臭くてもクレームは受け付けないから

...啊，即使有汗臭，你也不会抱怨的嘛

ふふ、必死すぎ別に逃げないって

嘿嘿，你不用那么使劲儿闻，我也不会逃

早速、腋のとこ...んあ、汗の染み...できてるでしょ

那就闻闻腋下吧...嗯，全是汗...是吧

これ...意外と、恥ず...犬みたい...

这样...让我感觉有点儿不好意思...像狗一样...

好きにか嗅いでいいとは言ったけどさあ...

虽然我说让你随便闻...

そこまでがつつかれると、なんかなあ...

被你顶着鼻子闻，感觉有点儿...

好きすぎでしょ...私の匂い...

你对我的味道...太痴迷了吧...

硬いの...んう、もう当たってるし...

嗯...硬邦邦的东西已经顶着我了...

いじる前から、蒸れ蒸れの匂いだけで、勃起...しちゃったんだ

还没玩弄之前，阴茎就因为我充满汗味的身体...勃起了啊

やばw

不妙啊

そんなに押し付けて来なくても、すっきりさせてあげるって

即使你不这样按着我，我也会让你感到舒爽的

ちんぽ、出しちゃいなよ

把阴茎露出来吧

最近、自分から脱ぐの、抵抗なくなってきたよね...

最近，你也不再抗拒自己脱衣服了...

いよいよ変態になっちゃった？

终于要变成变态了吗？

...てか、最初からか

...应该说你最开始就是

ん、どれどれえ...

嗯，让我看看...

うわ、めっちゃ濃い...

哇，都湿成这样了...

汗...だけじゃないよね

不光...是汗吧

お、これが、生ちんぽの...

啊，这就是无套阴茎的...

はあ...え？ いや、良い匂いのわけないじゃん

啊...什么？可不是什么好味

くさいっていうか...なんだろ、普通にちんぽって感じの匂い
并不是说它闻起来很难闻...怎么说呢，就是普通阴茎的气味吧

う、やばあ...なんか、おへその下、きゅううってなる...

啊，糟了...好像下腹部发紧了...

お、この匂い、女子に嗅がせちゃダメな気がする...

啊，女生应该不可以闻这种气味...

ああ...でもなんか、癖になる...かも

啊...不过，好像...感觉让人上瘾呢...

どうしよ...匂いフェチじゃなかったのに...

怎么办好...我明明不是气味癖...

いよいよやばい女になってきた感じする...

感觉我自己也变得越来越放荡了...

ま、今さらか

算了，都现在这样了

...何？

...什么？

ちんぽの匂い嗅いでると、ムラムラするんだけど...

闻到阴茎的气味感觉躁动...

いいじゃん、ちんぽ、オカズにしたって...

就算是我把你的阴茎当成是配菜了，有什么关系嘛...

ほんとは、ローター、使いたいくらいなんだから...

其实我是想使用震动器来的...

いや、実は持って来てるけど...

其实我也带来了...

ああ、さすがに、それは...

啊，但是，因为这种...

はまっちゃいそうだから...

好像很容易上瘾...

手でいじってるんじゃない...

不是用手玩弄吗...

オナニーの時、ちんぽの匂い嗅がないとイけないとか、やだし...んう

要是自慰的时候必须闻到阴茎气味才可以的话，那就不妙了...嗯

これ、頭バカになりそ...

这个会让我脑子变愚蠢的...

ああ、しょっぱ...

啊，好咸...

ん？

嗯？

そんなこと気にするんだ

你在意这个

汗かいてるんだから、多少は汚いものでしょ...

出汗了，多少会有些脏的嘛...

仕方ないから、ベロで...全部、綺麗にしてあげる...

没办法了，我就用舌头...给你全部清理干净吧...

ここで、毎日精子作ってんだ...

每天在这里产生精子吧...

溝のともも、ちゃんと洗った方がいいよ...

沟的地方也要清理干净才行...

特に、匂い濃いから...

这里气味最大...

まあ、もう全部舐めてあげてるけど...

算了，我已经全部都给你舔了...

あとは...

然后就是...

おつき...

好大...

頭の中、ちんぽで犯されてるみたい...っ

在脑海中，好像被侵犯了一样...

このまま、精子吸い出してやる...っ

我直接把精子吸出来吧...

いつでも、出していいよ...

你随时都可以射哦...

私の喉オナホ、使わせてあげる...

就把我的喉咙当成是性具使用吧...

めっちゃクラクラする...

恍恍惚惚的...

いいよって言ったけどさあ...

虽然说可以...

さすがに、出しすぎでしょ精子で溺れるとこだったんだけど...

但是射出太多的话，好像有种要被精子淹没的感觉...

...ふふお返し

...嘿嘿，算是回礼

私の息、精子臭いかなって

我的气息里也有精子的臭味了吧

さすがに自分の匂いじゃ興奮しないでしょ

不过闻自己的气味不会感到兴奋的吧

...ふっ、ごめんw ちょっと口ゆすいで来るわー

...嘿嘿，抱歉。我去漱一下口
